

！ 状況に応じて避難しましょう

想定される浸水深により、避難行動は異なります。もしもの時に備えて、移動ルートなどを家族や地域で話し合っておきましょう。まずは浸水マップでご自宅周辺の浸水深を確認しましょう。

スタート
 浸水マップで、ご自宅の周辺は着色されていますか？
 はい → ご自宅の安全な場所で待機することが可能です。
 はい → 他のため池や土砂災害に十分注意して下さい。
 いいえ → ご自宅は家屋倒壊危険想定区域内ですか？
 はい → **避難が必要です!!** 安全な避難所や高いところへ避難して下さい。堤防が決壊すると家屋が倒壊する恐れがあります。
 いいえ →

最大浸水深は？
 2.0m~5.0m未満
 1.0m~2.0m未満
 0.5m~1.0m未満
 0.5m未満

お住まいの建物？
 3階以上
 2階以下
 2階以上
 1階
 1階

避難が必要です!!
 安全な避難所や高いところへ避難して下さい。
 ○遠やかに近くの安全な高所へ避難する。
 ○浸水深の深い所や、ため池を避けて避難する。
 ○大声で家族や隣近所に声をかけながら避難する。
 ○急傾斜地崩壊危険箇所や地すべり危険箇所を避けて避難する。
 ○市役所、消防署、警察署、消防団等の指示に従って冷静に行動する。
 ○避難後は助け合いの心で行動する。

ご自宅の安全な場所で待機することが可能です。また浸水前であれば避難することも可能ですが、浸水後の移動はかえって危険となります。

三豊市ため池ハザードマップ (水上池・瀬丸池)

すぐに持ち出せる所に保管してください。



避難所一覧

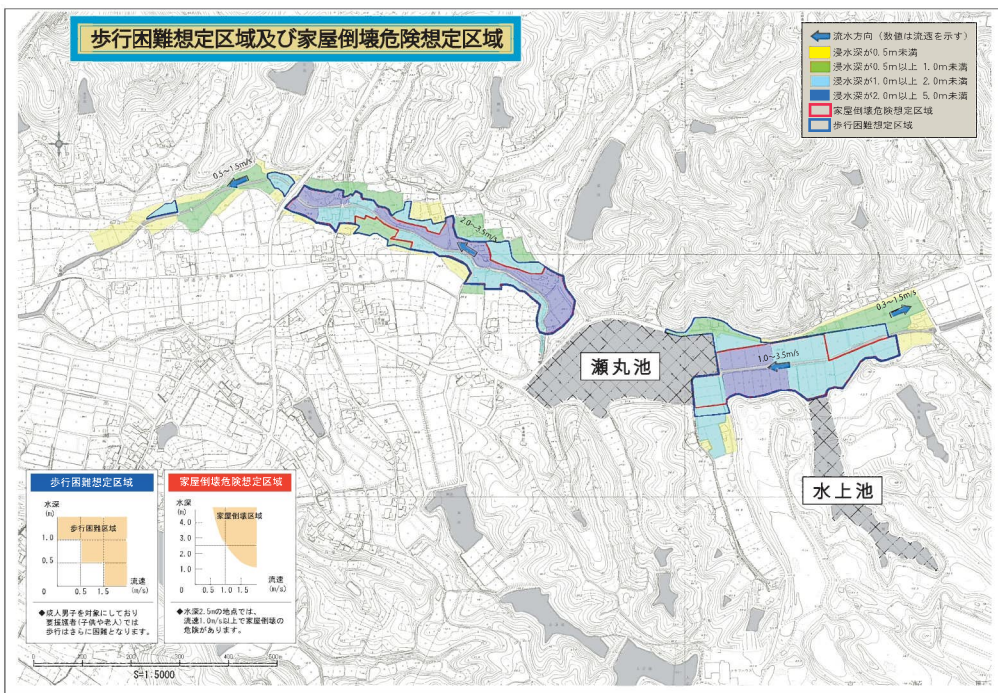
番号	施設名	電話番号
二ノ宮小学校		74-6302
二ノ宮地区農業構造改善センター		74-7690

家族データ

住所	氏名	電話
氏名	氏名	電話(連絡先・学校)
		生年月日
		血液型
		アレルギー
		常備薬

緊急連絡先

避難場所	連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
氏名	氏名	電話(連絡先)	住所	メモ(家族との関係等)



！ 正確な情報の収集

市役所、消防署、消防団(水防団)、警察署、自主防災組織からの正確な情報を入力し冷静に行動しましょう。



災害伝言サービス(171)利用方法

伝言の録音方法

- 1 171にダイヤルする
ダイヤル音の終了を待ちます
- 2 録音する場合は、画面番号を利用する場合は「3」
※02の音が出ます
- 3 (0000)000-0000
被災地の電話番号を市外局番からダイヤルしてください

伝言の再生方法

- 1 171にダイヤルする
ダイヤル音の終了を待ちます
- 2 再生する場合は、画面番号を利用する場合は「4」
※02の音が出ます
- 3 (0000)000-0000
被災地の電話番号を市外局番からダイヤルしてください

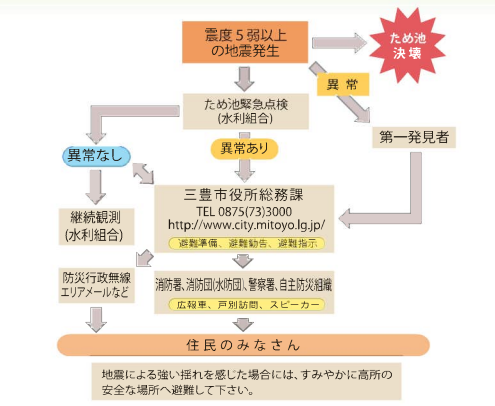
避難情報伝言サービス(登録無料) <http://kagawa.bousai.88island.jp/>
 各市町の避難勧告などの情報が、登録しておくだけで携帯電話のメール等へ自動的に配信されるサービスです。

非常持ち出し品の準備

非常持ち出し品の準備リスト:

- 飲料水
- 食料
- 携帯電話・ラジオ
- 救急用品
- ヘルメット 防災ずきん
- その他
 - 懐中電灯
 - ライター
 - 予備の乾電池
 - オムツ、哺乳瓶、粉ミルク等
 - 服用中の薬
 - その他

i 避難情報の伝達経路と内容



i 緊急連絡先・防災関連施設一覧 (三豊市に位置する施設)

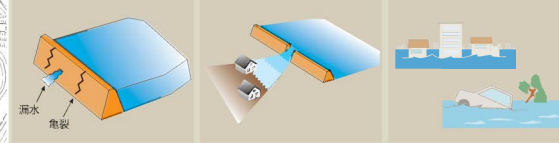
市役所関係 三豊市役所【災害対策部(高瀬)】 73-3000	警察署・交番・駐在所110 三豊警察署 72-0110
消防・救急関係119 北消防署(高瀬) 72-2119	
発行機関：三豊市 千767-8888 香川県三豊市高瀬町下勝間2373番地1 電話(0875)73-3000 FAX(0875)73-3022 http://www.city.mitoyo.lg.jp/	



三豊市ため池ハザードマップ (水上池・瀬丸池)

ため池決壊イメージ

- ①地震動により堤体が破損
- ②破損した堤防が決壊し肝水が流出する
- ③氾濫により被害が発生



マップに関する留意事項

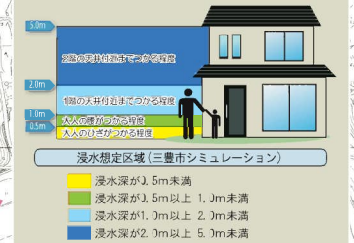
この地図は、近い将来発生が予想される南海地震等によって、皆さんが住まいの地域にある「農業用のため池」が大きな被害を受け、ため池堤防が破壊した場合に、そこから氾濫水が到達する想定した危険区域の範囲を表示したものです。

実際に氾濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の破害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性があります。この地図に示された浸水想定区域内にお住まいの方は、日頃から、大きな地震が発生した際に、揺れが強い揺れによる住宅や施設の倒壊、道路や橋の崩壊、崖崩れ等の被害が生じるだけでなく、場合によってはため池の氾濫の影響があることをよく理解してください。

ため池の氾濫により、「浸水区域」では住宅などに大きな被害が予想されます。このため、大きな地震が発生した場合、「浸水区域」にお住まいの皆さんは、まず身の安全を確認するとともに、堤防が壊れたら速やかに高所にある安全な場所へ避難するようにしてください。また、この地域にお住まいの方は、地盤の割に屋外にいることも想定し、ため池からの氾濫水が流れ下る可能性のある範囲や、ため池の氾濫から安全な場所をこの地図でよく理解しておいてください。地域の皆さんでこの地図を活用して、お互いの助け合いにより地震時の安全を確保するための訓練を重ね、災害に強い地域づくりを進めましょう。

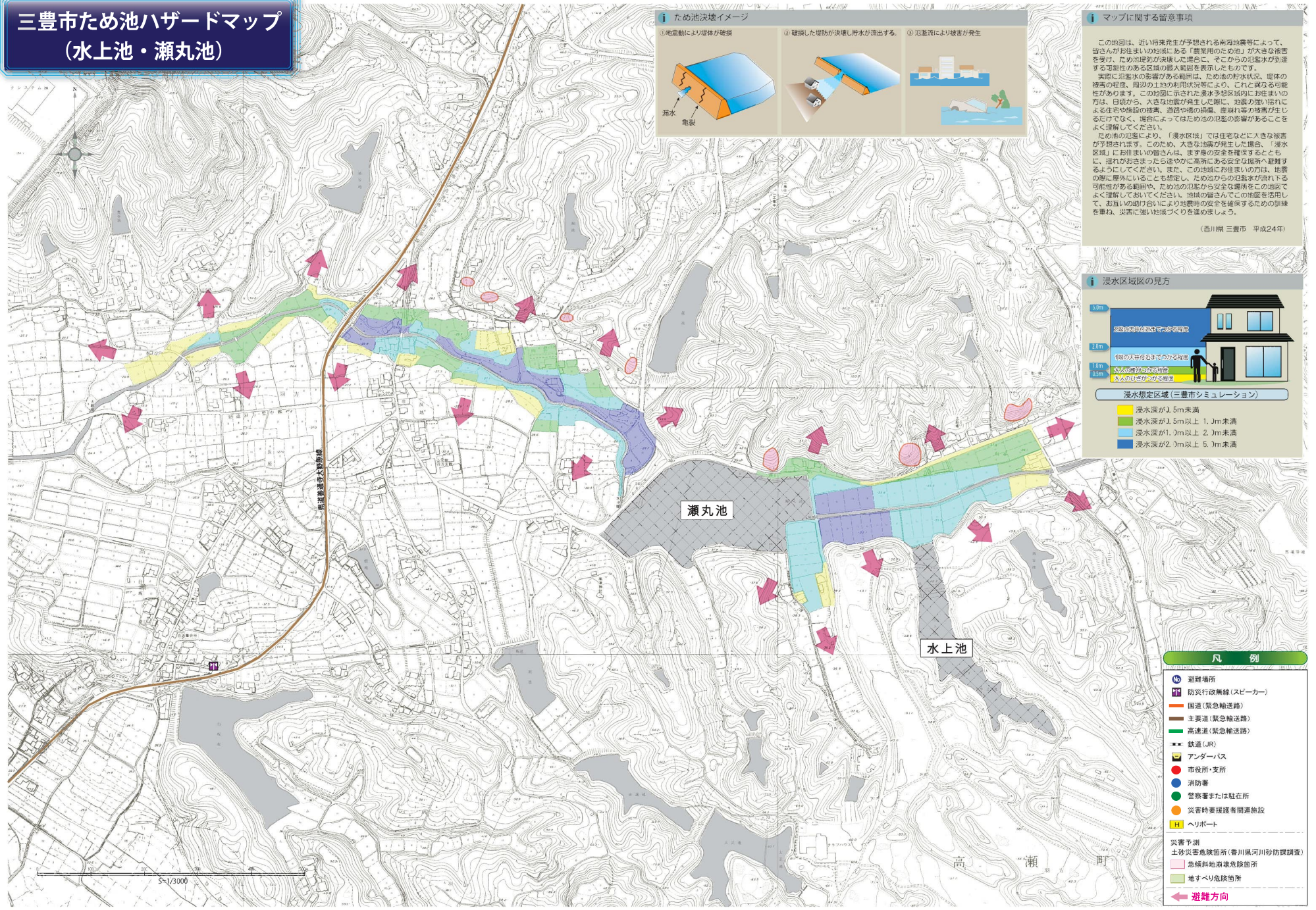
(香川県 三豊市 平成24年)

浸水区域区の見方



凡例

- 避難場所
- 防災行政無線(スピーカー)
- 国道(緊急輸送路)
- 主要道(緊急輸送路)
- 高速道(緊急輸送路)
- 鉄道(JR)
- アンダーパス
- 市役所・支所
- 消防署
- 警察署または駐在所
- 災害時要援護者関連施設
- ヘリポート
- 災害予測
土砂災害危険箇所(香川県河川砂防課調査)
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 避難方向



S=1/3000